

# 市政に対する

# 一般質問

各質問議員の  
QRコードからは、  
それぞれの一般質問の  
動画をご覧いただけます。



荒川 洋子 議員

- 原油価格・物価高騰対応策について
- パートナースHIP宣誓制度の導入について
- 女性のIT人材育成について
- 女性人材バンクの設立について
- 認知症条例の制定について
- 子育て支援について



一般質問はこちら

## 原油価格・物価高騰に対する 支援策は

### 質問

長引くコロナ禍に加えて、原油価格や物価高騰の影響により、生活者や事業者は、様々な分野で大きな負担を強いられています。

政府が4月に発表した総合緊急対策では、自治体の事業を国が財政支援する地方創生臨時交付金を拡充し「原油価格・物価高騰対応分」という新たな枠をつくり、生活者や事業者を支援していくとしていますが、本市では、どのような支援の手を差し伸べる考えなのか伺います。

### 答弁

「原油価格・物価高騰対応分」の本市への交付限度額は、2億4,261万1千円と示されています。

令和2年度から3年度末までの新型コロナウイルスに伴う地方創生臨時交付金は、感染拡大防止や雇用維持、地域経済の活性化、事業者支援など81事業に活用しました。

今回創設された「原油価格・物価高騰対応分」も、これまで同様に、活用可能な事業を十分精査し、生活者・事業者支援に活用します。

※原油価格・物価高騰対応分：地方公共団体が、原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰の影響を受けた生活者・事業者の負担軽減を地域の実情に応じ、きめ細やかに実施できるよう新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金を拡充するもの。



麦倉 竹明 議員

- 真岡鐵道について
- 学校給食について
- 上水道の整備について



一般質問はこちら

## 物価高騰による 学校給食費の値上げは

### 質問

昨今のロシアによるウクライナへの軍事侵攻や円安の影響による食料品などの価格高騰が進んでおり、学校給食の材料費においても変化が生じていると考えられます。それに伴い、学校給食費の値上げがあるのか伺います。

また、新たに第一学校給食センターを新設する計画がありますが、新設することにより学校給食費が値上げになることはないのか伺います。

### 答弁

現在の給食費は、月額で小学校4,500円、中学校5,200円であり、この額は平成26年度に改訂して以来、変わっていません。

昨今の新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢などの影響により、物資の価格高騰が進んでいますが、保護者の負担にならないよう、財政支援をしております。

また、新たに学校給食センターを新設することにより、給食費を値上げすることはありません。



鶴見 和弘 議員

- 新産業団地整備事業について
- マイナンバーカード普及促進について
- 小学校高学年における教科担任制について



一般質問はこちら

## 新産業団地整備事業の進捗状況と 今後のスケジュールは

### 質問

新産業団地整備事業は、新たな雇用を創出するとともに、人口減少の抑制、財政基盤の確立を図ることを目的として整備を進めています。

平成29年度末に第一工業団地南地区の約21.4haを最終候補地に決定して以降、調査、測量、設計業務や各種法手続きを進め、令和3年度から用地買収及び物件移転に着手するなど事業を推進しているところでありますが、その進捗状況と今後の整備スケジュールについて伺います。

### 答弁

土地の取得状況は約11.7ha、取得率は約62%で、物件移転の状況は1件が令和3年度に着手し、7件が本年度に着手する予定となっています。

今後のスケジュールは、引き続き、土地の取得や物件移転を進め、それらを踏まえながら、今年度後半には、山林の伐採工事や低い土地への盛土工事に着手したいと考えています。

当初の計画どおり、令和8年度の完了を目指し、早期分譲ができるよう事業を進めていきます。



七海 朱美 議員

- 聴覚障がい者支援について
- 視覚障がい者支援について
- 学校での障がい者に関する教育について
- まちづくりプロジェクトについて
- 国際交流について



一般質問はこちら

## 聴覚障がい者のため支援策と手話通訳の支援体制は

### 質問

これまで、障がい者支援については幾度となく質問してきましたが、この2年間で点字講習を受ける機会があり、聴覚・視覚障がい者について新たな気づきがありました。

そこで、聴覚・視覚障がい者の方々に対する支援策について伺っていきます。

まず、聴覚障がい者に対する具体的な支援策と手話通訳の支援体制について、特に窓口ではどのように対応しているのか伺います。

### 答弁

窓口等では簡易筆談器により、職員が丁寧に対応していますが、今後、電子申請の導入を検討していきます。

手話通訳による支援体制は、毎月第2月曜日、第4水曜日の午前9時から正午まで、手話通訳士を配置し、様々な相談に対応しています。

また、通院やワクチン接種の際に手話通訳士などの同行を依頼できるよう、とちぎ視聴覚障害者情報センターに事業を委託するなど、聴覚障がい者への配慮に努めています。

※電子申請：インターネットを利用して、申請・届出などの行政手続をいつでも、どこからでも実現できるようにするものです。



柳田 尚宏 議員

- 新型コロナワクチン接種について
- 市コミュニティバスについて
- 学校給食について



一般質問はこちら

## 市コミュニティバスの運行状況を確認できるシステム導入の考えは

### 質問

市コミュニティバスに「バスロケーションシステム」を導入してはどうかでしょうか。

簡単にバスの現在位置を確認でき、バス待ちのイライラやバスに乗り遅れる不安もなくなります。

バス会社も予定時刻にバスが到着していない場合の対応がすぐにでき、運転手も遅延を逐一報告せずに済むことから運転に集中できます。

そこで、システム導入の考えがあるのか、伺います。

### 答弁

いちごバスの運行開始にあたり検討した結果、利用者に70歳以上が多いことや、費用が高額であったことなどから、バスロケーションシステムの導入はしていません。

令和5年春から中心市街地と周辺地区を結ぶ新たなコミュニティバスの実証運行を予定していることや、近年は高齢者のスマートフォン利用も増えていることなどから、実証運行の中で利用者の状況や費用対効果などを調査し、検討していきます。

※バスロケーションシステム：バスの運行状況をスマートフォンなどでリアルタイムに確認できるシステム。天候や道路状況に左右されやすい路線バスの問題点を緩和し、利用者の利便性を向上させるためのものです。



中村 和彦 議員

- 若者の市内居住意向について
- 中心市街地の活性化について
- 新産業団地の整備について
- ヤングケアラーの現状把握について



一般質問はこちら

## 本社機能や研究機関などの移転を促進するため、市独自の支援制度を

### 質問

新型コロナウイルスの影響により大都市圏の企業では、リモートワークの機会が増えただけでなく、本社機能を地方に移すケースも見られるようになりました。

しかし、真岡市に本社機能や研究機関が移ろうとした場合、市独自の支援制度は用意されていません。

企業の本社機能や研究機関などが、真岡市に移転するのを促進するために、市独自に支援制度を設けてはいかがでしょうか。

### 答弁

本市では、企業立地を促進するための制度や、工場跡地等への立地を支援するための補助金が創設されています。

また、県に本社機能の移転促進を目的とした「栃木県本社機能等立地支援補助金」がありますが、これは賃借料の補助のみであり、本市の新産業団地は要件に該当しません。

本社機能が移転されれば、企業の定着や財政基盤の確立もできることから、今後、他市の事例等を調査研究していきます。



飯塚 正 議員

- 原油価格・物価高騰等総合緊急対策について
- インボイス制度について
- 都市計画道路中郷八木岡線の道路整備計画について
- 行屋川整備について



一般質問はこちら

## インボイス制度導入の影響は

### 質問

インボイス制度導入によって、多くの小規模事業者が、消費税の負担増、取引からの排除、消費税額相当の値引きなどを強いられます。また、商店や町工場などの自営業者だけでなく、フリーランスで働く人々にも広く影響が及びます。

真岡市では、どれだけの人がインボイス制度の影響を受けるのか、また、市当局としてインボイス制度導入について、どう認識しているのか伺います。

### 答弁

消費税の申告やインボイス制度の登録申請は税務署の所管ですので、市内の免税事業者数については把握していません。

また、国の施策ですので、制度の導入について、真岡市は回答する立場にないと考えています。

今後も国の動向を注視し、事業者への周知や相談窓口の設置、説明会の開催などを行う真岡商工会議所、にのみや商工会と連携し、事業者支援に努めていきます。

※インボイス(適格請求書)：現行の請求書(区分記載請求書)に「登録番号」、「適用税率」及び「消費税額等」の記載が追加された書類やデータ。売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるものです。



日下田喜義 議員

- 井頭周辺の整備について
- 市営墓地について
- 森林環境譲与税について



一般質問はこちら

# 井頭周辺エリア(南側エリア)活性化基本構想に基づく今年度の事業は

## 質問

井頭周辺エリアを訪れた方には、「井頭温泉」、「チャットパレス」、「あくりっ娘」など、一つの施設を利用するだけに留まらず、自然に恵まれた環境の中で、楽しくエリア内の各施設を回っていただき、エリア全体の魅力や楽しさを堪能していただきたいと考えています。

そこで、井頭周辺エリア（南側エリア）活性化基本構想に基づいた今年度の事業は、どのようなものがあるのか伺います。

## 答弁

井頭周辺エリア内に統一感のある看板や標識などを設置するためのサイン計画を策定し、首都圏の若者層から好評をいただいているチャットパレスのグランピング施設において、利用者専用の屋外トイレやWi-Fi設備などを整備していきます。

また、「井頭温泉」駐車場と「あくりっ娘」間の動線確保のための遊歩道整備や、施設間の見通しを確保するための樹木伐採などを実施していきます。

## 真岡市・ハーヴィー市 友好都市締結調印式

6月21日、オーストラリアのハーヴィー市との友好都市締結調印式がオンラインで行われました。

調印式は、真岡市側の参加者が市役所5階の議場に集まって行われ、「開式のことば」を述べた渡邊隆議長をはじめ、真岡市議会議員も多数出席しての式典となりました。

議長からは「今後お互いの文化や自然を通じてさらに活発な交流と理解が深まっていくことを期待しております」とのメッセージが送られました。



締結書を持つ真岡市 石坂真一 市長(左)とハーヴィー市ポール・ギレット市長(右)